

令和三年度 一般選抜（前期日程）

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、表紙を含めて6ページあります。また解答用紙2枚と下書き用紙2枚が配付されています。
試験中に問題冊子や解答用紙、下書き用紙の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入してください。
（1） 受験番号欄
（2） 氏名欄
- 4 氏名、受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- 5 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(小林美希、『ルポ 看護の質 ―患者の命は守られるのか』、岩波書店、二〇一六年より抜粋、一部改変)

問1 傍線部A未熟児動脈管開存症の病気の特徴について、本文を用いて、80字以内で説明しなさい。

問2 傍線部Bガイドラインを活用した質改善ワークショップ内で目指している到達目標について本文中の文章を25字以内で抜き出して記述しなさい。

問3 傍線部C医療の底上げをするためにどのようなことをすべきだと本文で述べているか。40字以内で説明しなさい。

問4 チーム医療が円滑に行われるためには、それにかかわる各医療従事者は何をやる必要があると思いますか。医療専門職を目指そうとしているあなたの考えを、本文を参考にしながら500字以内で論じなさい。

採点のポイント

問1

次の3つの要素

- ① 病気の原因(例 出生後に閉じるはずの動脈管が閉じない 等)
 - ② 病状
 - ③ 発症率が高い新生児の特性(例 在胎週数が短いまたは早産、体重が軽い、等)
- について、本文中からの確に必要な情報を抜き出し、文章にまとめることができますかを採点しています。

問2

問題文の正確な理解として

「チームに合った改善行動計画」の要素が含まれている、またはそれに近いニュアンスの内容が本文から適切に選択し記述できているかを採点しています。

問3

本文の内容を理解して本文中から適切な文として

- ① 「職種間の垣根を取り払う」
 - ② 「診療方針などの総意を形成、もしくは 知恵を出し合い一緒に取り組む」
- の2つを選択し、文章にまとめることができますかを採点しています。

問4

解答内容の妥当性として、次の三つの要素

- ① 本文中に書かれているチーム医療の効果的に実践するための方法
- ② チーム医療の効果的な遂行に向け、医療従事者が実践すべきことに関する自分の意見
- ③ ②の意見を選択した理由(2つ以上述)

について論理的に述べられているかを採点しています。